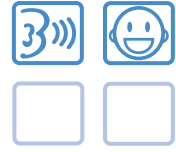


2-7

どこにありますか♡



活動

きょうしつ なか じっさい
教室の中で、実際にものの
いち こと
位置をたずねる / 答える。

かたち



時間

せつめい編

文-03 Vます

文-04 NはNにあります / います

助-05 の

助-07 に (場所)

談話の技術

準備するもの

使うことば

(わたし) ボールペン、机、いす、かばん、
テレビ、テープレコーダー、まど、ドア、
け
消しゴム*、えんぴつ、ペン、ふでばこ*、
せんせい うえ した なか まえ うし
先生、上、下、中、前、後ろ、どこ、ある、

はい、どうぞ

どうもありがとう

手 順

1. 教師は学習者Aからボールペンや消しゴ
ムなどの文房具を1つ借りる。
ぶんぼうぐ ひと か
2. 教師はAとは別の学習者BにAの文房具
をわたす。
きょうし べつ がくしゅうしゃ ぶんぼうぐ
3. B以外は目を閉じる。Bは、教室の中のど
こかにAの文房具を置く。
い がい め と きょうしつ なか
ぶんぼうぐ お

4. AはBに、Aの文房具を置いた場所をた
ずねる。
ぶんぼうぐ お ばしょ
5. Bは答える。
こた
6. 教師はA、B以外の学習者Cを指名する。
きょうし い がい がくしゅうしゃ し めい
ぶんぼうぐ み ぶんぼうぐ かく
CはAの文房具を見つけて、Aに返す。

モデルテキスト

A：わたしの ボールペンは どこに ありますか。

B：先生の つくえの ^{せんせい} ^{うえ}上に あります。

C：(Aのボールペンをとって、Aにわたす。) はい、 どうぞ。

A：どうも ありがとう。

バリエーション

(1) 学習者が慣れたら、一度に5人ぐらい
までの学習者から文房具を借り、文
房具の数と同じ数の学習者にBの役
をさせることもできる。

(2) Aだけが目を閉じて、ほかの学習者は
Bが置くところを見ている。Aは、場
所を教える学習者を指名する。

先生へ

- ・ <手順> 3でBが文房具を置いて席にもどるまで、ほかの人は目を閉じて、音が聞こえてもだまっているようにする。
- ・ 「前」「後ろ」も使えるが、「Xさんの前」「Xさんの後ろ」は、位置がはっきりしないことがあるのでしない方がよい。「テレビの前」「テレビの後ろ」などは可能である。